

江戸時代の 粋 に遊ぶ

企画制作◇公益社団法人日本芸能実演家団体協議会「芸団協」
協力 ◇太神楽曲芸協会・一般社団法人落語協会

その四

東京都指定無形民俗文化財

えど だいかぐら
江戸太神楽

一説に、平安時代からの歴史を持つともいわれる、獅子舞と曲芸を中心とした伝統芸能

伝承されてきた芸。

目の前で観て、聴いて、感じて、
粋な世界を存分にお楽しみください。

平成 26 年

1月18日(土)

開演 14:00 (開場 13:30)

料金 1,500 円

申込 東海道かわさき宿交流館
電話 044-280-7321

〈ナビゲーター〉

山縣基与志

やまがたきよし

JAPAN LOGY MUSEUM 代表

江戸の文化や歴史を雑誌や書籍に寄稿及び、江戸文化の名残がある映像を制作している。落語会や文楽素浄瑠璃の会を定期的に開催。各地の伝統工芸や町おこしのプロデュースにも関わる。日本民俗学会会員。日本旅行作家協会会員。

■今後の予定(平成二十六年)

◆二月十五日(土) 常磐津

◆三月二十九日(土) 未定

(いずれも午後2時開演)



東海道
かわさき宿交流館

川崎市川崎区本町1-8-4



<http://www.kawasakishuku.jp/>

鏡味仙三

かがみ せんざ

山梨県甲府市出身。平成十年國學院大學卒業。第二期国立劇場太神楽研修生となる。平成十三年研修修了、鏡味仙三郎に入門。社団法人落語協会にて寄席前座修行開始。平成十四年仙三郎社中結成。平成十八年「平成十七年度 国立演芸場 花形演芸大賞 金賞」。平成二十二年妹弟子の鏡味仙花と結婚、夫婦太神楽かがみもち結成。趣味：登山。(写真右)



夫婦太神楽
かがみもち

鏡味仙花

かがみ せんか

東京都板橋区出身。武蔵野美術短期大学デザイン学部卒業。平成十三年第三期国立劇場太神楽研修生となる。平成十六年研修修了、鏡味仙三郎に入門。社団法人落語協会にて寄席前座修行開始。平成十七年仙三郎社中として活動開始。趣味：イラストかき。銭湯巡り。(写真左)

